NVAニュース

No. 4 1 3 2024.1.1 発行

一般財団法人長野県バレーボール協会 発行責任者 村上 里志

〒399-0714 長野県塩尻市堀ノ内 2-2 TEL:0263-87-7927 FAX:0263-87-7928



新年にあたって

会長 船木正也

2024 年の幕が 明けました。今年は 甲辰の年です。

「甲」は、粉事の始まり、そして「辰」は、芽吹きが勢いと大きな力をつける成長、とされています。

長らく苦しまされ

た新型コロナの呪縛から解き放たれて、日常のスポーツがようやく戻ってきました。この向にも、前を見て粘り強く取り組んできたことが、また自分たちの目標に向かってひたむきに鍛えてきた選手やチームが、勢いよく成長できる時が来たということではないでしょうか。

昨年は、パリオリンピック出場権を懸けた「ワールドカップ・バレーボール」に日本中が沸き、日本代表チームの活躍によって、多くの人々がバレーボールという競技の楽しさ、素晴らしさを改めて実感してくれたものと思います。

社会情勢や日常生活にはまだまだ不安定な要素が漂っています。このような時代に、人々の豊かな暮らしに彩を添える力がスポーツにはあると信じます。引き続き、バレーボールを通じて、スポーツを楽しむこと、極めること、仲间の奮闘を応援すること、地元のチームの活躍が地域の活力になること、スポーツによって健康長寿を叶えること、競技を通して名者の健全な人间形成を助けることを目標に置き、健やかな社会を育むことは、私たち長野県バレーボール協会が果たすべき大切な役割であることに変わりはありません。

昨年 10 月には、長野県ヤングクラブバレーボール連盟が設立の運びとなりました。中学校部活動の地域移行が進む中、地域クラブの活性化を通じて、県内のバレーボール関係人口を増やしていくことは、当

協会が今後成長していく礎にもなると考えています。 2028年第 82 回国民体育大会・第 27 回全国障

2028年第82回国民体育大会・第27回全国障害者スポーツ大会(愛称:信州やまなみ国スポ・全障スポ)は4年後に迫りました。選手の強化はもとより、多くの県民がバレーボールを楽しむと同時に、全国から集うスポーツ関係者、競技者、愛好者を温かくお迎えするために、当協会は皆さんとともに前向きに準備を進めていきたいと思います。

長野県は全国的にもバレーボールが盛んな県であると思っています。Vリーグ・男子のVC長野トライデンツ、長野☆GaRons、女子のルートイングループ・ブリリアントアリーズに始まり、小・中・高・大学・実業団・クラブ・ビーチ・ママさんなど、多くの舞台で多くのチームがバレーボールに真摯に向き合う姿には胸を打たれるものがあります。是非各チームが大きく躍進されることで、地域コミュニティに根差した社会作りに貢献していけることを心から願っています。

今年1年、長野県のバレーボールの発展のために、 乗り越えなければならない課題はたくさんありますが、 是非とも皆様の絶大なるお力添えを深くお願い申し上 げます。

最後になりましたが、皆様のご健勝と大願成就を心からお祈りして、年頭の挨拶と致します。

以上



JOCジュニアオリンピックカップ。第 37 回全国都道府県対抗中学バレーボール大会

男女ともに予選グループ戦敗退で決勝トーナメントへの進出はならず

出発1週間前の12月17日(日)、塩尻市立丘中学校で壮行会を開いて頂き、主催者である読売新聞社松本支局長の野口賢志様や本協会の村上里志専務理事から激励の言葉を頂戴しました。その後、男女ともに壮行試合や高校生との練習試合で最後の調整をして24日(日)に長野県を出発。大阪での本大会に臨みました。

今年の大会は4年ぶりに全チーム勢揃いしての盛 大な開会式で幕が開け、大声援が会場に響き渡るなど、 コロナ禍前と同様の大会に戻りました。

男子の予選グループ戦は、メイン会場でもあるAsueアリーナ大阪(大阪市中央体育館)で行われました。

予選グループ戦は大阪南・静岡県と同組で、初戦は静岡に勝利して勢いづいた大阪南との対戦でした。1セット目は、Aクイックで先取点を取るものも、初戦の硬さからかミスが出たり、攻撃も単調になって相手ブロックに掴まったりで、11点しか奪えずに落としました。2セット目もクイックが決まって3-0と好発進しましたが、大阪南のエースを中心とした勢いに乗った攻撃の前に17-25と屈し、1試合目を落としました。



初戦敗退で後がない2試合目。相手は、互いに勝た なければ予選突破が出来ない同じ状況の静岡。序盤は 双方負けられない戦いの中, 一進一退の攻防が続きま したが、中盤で流れが静岡に傾いたところでミスも出 て1セット目を20点で失いました。後がない長野は、 4-1 として勢いづけるスタートができました。クイ ックやブロックに加えて、レフトエースの攻撃もブロ ックアウトや軟打を駆使しながら得点を重ね、終始長 野がリードして 25-23 で2セット目を取り返しまし た。3セット目は、本大会特別ルールで15点マッチ。 2セット目の勢いを持ち込みたいところでしたが、い きなり0-3と流れを失ってしまいました。タイムア ウト後も相手の固い守備にミスも重なり、選手交代で も相手の勢いを止められず、4-15で敗戦。予選リー グ2敗で決勝トーナメント進出にはなりませんでし た。

【県強化委員 牛田佳伸·齊間香里】

一方の女子。長野県から駆けつけて下さった沢山の 御家族の大声援がエディオンアリーナ大阪(大阪府立 体育会館)に響き渡り、選手達の背中を押しました。

予選グループ初戦の相手は山口県。セッターのトスを中心に長野県伝統のコンビバレーを展開し、1セット目をデュースでもぎ取りました。2セット目は、相手エースの勢い良いスパイクに押されて落として3セット目へ。特別ルール15点マッチの最終セットは、夏の全国大会に出場している相手リベロにしつこく拾われ、10点以降の終盤までは競り合ったものの、11ー12から押し切られての敗戦となりました。

次戦は、会場を隣の大阪市立浪速スポーツセンターに移して、セッターを含めたコート上のほとんどの選手が 170 c mを超える大型チームの北海道との対戦。 1 セット目は、速攻に加えてアウトサイドヒッターのキレの良いスパイクでテンポよく攻撃。先にセットポイントを握られるもデュースに持ち込み、29-27でもぎ取りました。 2 セット目は、北海道のレフト攻撃に押されて落とし、3 セット目へ。スタートから気迫あふれるプレーでリズムに乗って5-2 とリードしましたが、ここでセッターが捻挫でリタイア。このアクシデントに動揺してサーブレシーブが乱れる一方、逆に勢いづいた相手に一気に押し切られ、悪夢のような残念な敗戦となってしまいました。

今大会は、大会の趣旨である高身長の選手と将来性のある選手を選考し、育成に力を入れながら4か月余り、県内及び県外の高校生や選抜チームと練習に取り組んできました。男女ともに大会結果としては満足の行くものになりませんでしたが、選抜チーム結成当初と比べ選手一人一人の技能や体力が大いに向上し、大会の中で練習の成果が発揮される場面をたくさん見ることができました。

最後となりましたが、本大会までに御支援を頂いた 関係の皆様に感謝を申し上げるとともに、今大会に出 場した男女各 12 名の選手達の今後の更なる成長と活 躍を期待したいと思います。



県ヤングクラブ連盟設立記念テストマッチ U-14の部 開催

10月28日(土)の設立総会を経て発足した「長野県ヤングクラブバレーボール連盟」が、連盟設立を記念すると共に 来年度以降の事業展開を見据えて"冬季リーグ戦"と銘打っての初事業を開催しました。

本年度7月30日(日)に開催されました「第26回全国ヤングクラブ優勝大会県予選会」に参加した男子4チーム、女子6チームのエントリーで、12月10日(日)塩尻市ユメックスアリーナ、17日(日)辰野町社会体育館・辰野町荒神山体育館を会場に熱戦を繰り広げました。

男子は4チームによる2回戦、女子は全チーム総当たりのリーグ戦を行い、男子は「VC長野トライデンツジュニアA」女子は「ガロンズ夢王」が優勝しました。同時に男女優勝チームからそれぞれ最優秀選手賞を1名、準優勝チームから1名ずつ優秀選手賞、3位チームから敢闘賞の個人表彰も行いました。

大会運営に関わる課題の抽出や、加盟チーム及び選手・チームスタッフのスキルアップの場とするべく事

【県ヤングクラブ連盟理事長 市川敏文】 業規模・開催地の検討をし、今後の事業展開に結び付けたいと思っております。

両日共、参加された全ての皆様にとって有意義な時間となったのではないかと思います。



2023-24 VLEAGUE Division 1 MEN 岡谷大会

VC長野トライデンツ 岡谷市でホームゲームを開催

れました。

【諏訪湖周辺協会理事長 小松 宏】

クリスマスムード漂う師走23日(土)・24日(日)の両日、岡谷市総合体育館(スワンドーム)では、2日間で1,700名を超える大勢のお客様にお越し頂き、VC長野トライデンツのホームゲームがジェイテクト STINGS を迎えて熱気あふれる雰囲気の中で開催さ



初日の滑り出しは、中盤まで一進一退を繰り返しながら接戦を繰り広げていましたが、相手のサービスエースと強烈なアタックでリードを許し、そのまま押し切られた結果になりました。2セット目は序盤の試合運びが素晴しく。一時は4点のリードを奪いましたが

運びが素晴しく、一時は4点のリードを奪いましたが、中盤でのアタックミス・相手のブロックから流れを捉まれ、接戦になりながらも非常に悔しい敗戦になりました。

2日目は、昨日の敗戦を引きずったようにも見え、相手のペースを崩すことができずに2セットを取られました。しかし、3セット目の中盤から徐々にギアが上がり、一時は5点のビハインドをおった点差も18~18で並び、大いに盛り上がりを見せました。最後はわずかに及ばず、今大会は2連敗という厳しい結果ではありましたが、ホームゲームで素晴しいプレーを見せて頂いた選手の皆様に大きな拍手を送りたいと思います!

また、本大会を支えて頂きました地元協会会員各位には大変お世話になりました。衷心より御礼申し上げます。そして来月も岡谷市でホームゲームが控えております。次こそは必ず勝利しましょう!

私たちはVC長野トライデンツに精一杯のエールを送り続けます!

長野☆GaRons 上位全勝3強の一角から白星を奪取!

【大会副委員長 竹内 護】

V. LEAGUE Division 3 所属の長野☆GaRons (以下「ガロンズ」) 今期リーグのホーム開幕戦が12月2日(土)・3日(日)の2日間、須坂市民体育館を会場に久々のフルスペックで開催されました。先週まで2勝2敗のガロンズですが、今大会に参戦したのは開幕から連勝中の上位3チームで、リーグ戦序盤のヤマ場と言える大会でした。

大会初日、ガロンズは開幕4連勝で3位につけている奈良ドリーマーズとの対戦でした。スタートの2セットを競り合うものの連取されてしまったガロンズでしたが、メンバーを入れ替えたり、ポジションを交替したりしながら、うまく若手とベテランの力を組み合わせてフルセットに持ち込みました。第5セットも11-7とリードされてから5連続得点に成功して逆転。デュースの末に全勝チームの一角を崩し、嬉しい3勝目を挙げました。

大会2日目の第1試合は、前日の勝利を上位進出の足がかりにしたいガロンズと、前日の全勝対決でフラーゴラッド鹿児島に屈した大同特殊鋼レッドスター(以下「大同」)が激突。両者譲れない戦いは、ガロンズが第1セットを先取するも大同の逆襲に遭い、特に第4セットはガロンズリードの展開からデュースに縺れ込みました。27点までは先行したものの最後に逆転され、連勝はなりませんでした。とはいえ、上位チームから1勝を挙げ、2日目の敗戦も健闘できていたので、今後に期待するところです。

2日間とも素晴らしい熱戦が続き、ご来場頂いた多くの皆様に満足して頂けた大会であったと思います。厳しい環境の中、2日間の大会運営をスムーズに開催できるよう協力して下さった関係各位に感謝すると共に、次回ホームゲームでのガロンズの連勝を期待したいと思います。







12月試合結果

- ☆ 2023-24 V. LEAGUE Division3 MEN (12/2~3 ガロンズ)
 - https://www.vleague.jp/form/a/28909
 - https://www.vleague.jp/form/a/28911
- ☆ 2023-24 V. LEAGUE Division2 WOMEN (12/2~3 ルートインホテルズ)
 - https://www.vleague.jp/form/a/28656
 - https://www.vleague.jp/form/a/28657
- ☆ 天皇杯・皇后杯 全日本選手権大会 ファイナルラウンド
 - https://nagano-va.or.jp/GAMEschedule/R5.12.17_tennohai_zenkoku.pdf
- ☆ 2023-24 V. LEAGUE Division1 MEN (12/23~24 VC 長野)
 - https://www.vleague.jp/form/a/28526
 - https://www.vleague.jp/form/a/28527
- ☆ JOCジュニアオリンピックカップ 第 37 回全国都道府県対抗中学大会
 - https://nagano-va.or.jp/GAMEschedule/R5.12.28_joccup.pdf

	1 月 スケジュール	
1/4(木)~8(月)	春の高校バレー 第 76 回全日本高等学校選手権大会	(東京都)
1/6(土)~7(日)	2023-24 V.LEAGUE Division1 MEN(VC 長野)	(塩尻市)
1/10(水)	第 82 回国民スポーツ大会 練習会場及び競技用具整備計画調査(第 1 次)に係るヒアリング	(松本市)
1/13(日)~14(日)	北信越連盟 審判委員長会議	(富山県)
1/13(土)~15(月)	長野県高等学校新人体育大会バレーボール競技会	(上田市)
1/19(金)	県スポーツ協会 令和5年度 第3回総務専門委員会	(長野市)
1/20(土)~21(目)	第一生命杯 第 39 回長野県中学校選抜優勝大会	(安曇野市)
1/20(土)~21(日)	2023-24 V.LEAGUE Division1 MEN (VC 長野)	(安曇野市)
1/22(月)	県協会 正副会長会	(塩尻市)
1/27(土)~28(日)	2023-24 V.LEAGUE Division1 MEN(VC長野)	(岡谷市)
1/27(土)~28(目)	2023-24 V.LEAGUE Division2 WOMEN (ルートインホテルズ)	(千曲市)

いつもNVAニュースをご覧いただき誠に有難うございます 皆様のご健康とご多幸をお祈りいたします 本年もどうぞ宜しくお願いいたします

> NVAニュース編集委員会 村上里志、赤間善浩、木下久資、堀内和美